



年末手当に対する若手の声③

コストカットについて

- ・コストカットとは本当の意味で何なのか会社が理解していない。管理者を増やしすぎ。人件費の無駄。小さな職場で副区長2名はいらない。根本的に意味のないことの開発などに時間とお金をかけていると思う。
- ・一番のコスト対策は事故を起こさないことであるということを経営者は自覚すべき。
- ・コストカットを強いる割に現場では頼んでもいない備品が増えている。せつかくコストカットしたのに…。金の出どころは違うにしろ自分たちが苦勞して削減した分の金は一体何に使われているのか、正しく使われているのか疑問を感じざるを得ない。
- ・行先地手当の廃止など挙げたらキリがないほど社員からコストカットされてきている。職場では賃金が高い管理者が明けで超勤している。コストカットするならば管理者や会社自体そのものから始めるべきではないか。

**社友会ではこのような声があっても交渉できない！！
労働組合に結集し、年末手当の満額回答を勝ち取ろう！！**